

第23期 西部海区海面漁業調整委員会 委員候補者の推薦・応募状況（募集期間：令和6年11月7日から令和6年12月6日まで） 中間報告
 募集人数15人に対して推薦3名、応募0名 合計3名 うち漁業者等3名（推薦3名、応募0名）

受付番号	被推薦者及び応募者					推薦者 ()：法人又は団体団体の場合			
	候補者氏名	職業	年齢	性別	経歴	漁業経営の状況及び漁業者又は漁業従事者であるか否かの別	氏名・職業 (名称・目的)	職業・年齢 (代表者又は管理人の氏名・構成員の数・構成員たる資格)	推薦の理由
01	野土 一公	漁業	74	男	H23.4～ 竜飛今別漁業協同組合副組合長 H26.4～ 竜飛今別漁業協同組合代表理事組合長 R2.5～ 青森県漁港漁場協会監事	一本釣り漁業、採介藻漁業、年間従事200日、漁業者	竜飛今別漁業協同組合・水産業協同組合法に基づく事業の実施	野土一公 正組合員100名・准組合員34名・組合員数134名	当組合の代表理事組合長として、漁業者の意見を取りまとめ、低迷した組合運営を向上させている。長く漁業に従事してきたことから、現場に精通し、課題に対する対応も迅速である。津軽海峡におけるまぐろ漁業の操業調整では、県の漁業調整官の仲介のもと、当事者代表として協議に出席し、相互の漁業操業を確保した漁業協定書を作成する等の成果をあげており、調整能力に優れている。
02	尾野 明彦	漁業	62	男	H17.4～ 車力漁業協同組合しじみ生産部会会長 H18.6～ 車力漁業協同組合監事 H21.6～ 車力漁業協同組合代表監事 H24.6～ 車力漁業協同組合理事 H27.6～ 車力漁業協同組合代表理事組合長 H28.6～ 青森県漁業共済組合理事 R3.4～ 青森県西部海区漁業調整委員会委員 R5.4～ 西北水産振興会会長	底建網漁業、一本釣り漁業、年間従事日数110日、漁業者	車力底建網部会・車力漁業協同組合員である底建網漁業船主の相互扶助と親睦を深め、漁業振興の基に底建網漁業の健全な発展を図ることを目的とする	松橋篤実 5名 車力漁業用同組合底建網漁業者の船主	車力漁業協同組合の組合員として長年しじみ漁業に従事しているほか、底建網漁業の経営に参画していることから、海面漁業にも精通している。底建網漁業に関して利害関係者との漁場の有効利用の調整、操業秩序を確立してきたことから調整能力に優れており、課題に対する対応も迅速かつ丁寧であることから組合員から信頼されている。また、当組合の代表理事組合長として組合を運営していることから責任感が強い。
03	尾野 明彦	漁業	62	男	H17.4～ 車力漁業協同組合しじみ生産部会会長 H18.6～ 車力漁業協同組合監事 H21.6～ 車力漁業協同組合代表監事 H24.6～ 車力漁業協同組合理事 H27.6～ 車力漁業協同組合代表理事組合長 H28.6～ 青森県漁業共済組合理事 R3.4～ 青森県西部海区漁業調整委員会委員 R5.4～ 西北水産振興会会長	底建網漁業、一本釣り漁業、年間従事日数110日、漁業者	車力漁業協同組合・水産業協同組合法に基づく事業の実施	尾野明彦 正組合員92名・准組合員169名・組合員数261名	当漁業協同組合の監事、理事を経て、現在では代表理事組合長として責任感が強く漁業経営の安定化のため、漁業者の指導に熱心に取り組み組合員の評価も高く信頼を得ている。西北水産振興会の会長を務めており、管内の操業調整等の諸問題の解決に尽力しており、調整能力に優れている。現在、西部海区漁業調整委員会の委員を務めている。

04	尾野 明彦	漁業	62	男	H17.4～ 車力漁業協同組合しじみ生産部会会長 H18.6～ 車力漁業協同組合監事 H21.6～ 車力漁業協同組合代表監事 H24.6～ 車力漁業協同組合理事 H27.6～ 車力漁業協同組合代表理事組合長 H28.6～ 青森県漁業共済組合理事 R3.4～ 青森県西部海区漁業調整委員会委員 R5.4～ 西北水産振興会会長	底建網漁業、一本釣り漁業、年間従事日数110日、漁業者	鯡ヶ沢町漁業協同組合・水産業協同組合法に基づく事業を行うための団体	富田重基 正組合員114名・准組合員260名・漁業協同組合に所属する組合員は194名	本組合が推薦する同氏は、長年一本釣り漁業や底建網漁業の経営にも参画しており、現場に精通している。組合長就任後、漁業収入安定のため漁業共済の加入や契約割合の引き上げを強く推進した実績があり、組合員からの信頼も厚く指導力にも優れている。また、漁場利用の考え方について中立であり、管内の諸問題についても俯瞰的に考えて問題解決にあたっており、調整能力に優れている。
05	富田 重基	漁業	72	男	H元.7～ 青森県機船底曳網漁業連合会監事 H4.11～ 青森県機船底曳網漁業連合会理事 H10.5～ 青森県無線利用漁業協同組合理事 H14.4～ 東北漁業無線協会理事 H15.7～ 青森県無線漁業協同組合連合会監事 H18.5～ 社団法人全国漁業無線協会監事 H21.3～ 鯡ヶ沢漁業協同組合代表理事組合長 H29.6～ 青森県漁業信用基金協会理事 H29.6～ 青森県漁業協同組合連合会理事 R2.2～ 鯡ヶ沢町漁業協同組合代表理事組合長	沖合底びき網漁業、年間従事日数110日、漁業者	青森県機船底曳網漁業連合会・関係法令に基づき事業を行うための自治団体	川村嘉朗 会員10名・漁業協同組に所属する組合員は10名	本会が推薦する富田氏は、本連合会の理事であり、調整委員として入会・操業等調整に長年従事頂いている。また、これら同氏による成果は、各地において安全操業等として維持・継承され、沿岸漁業の振興に大きく貢献していることは言うまでもない。まさに、広く青森県の漁業に精通されている者と言える。一方、一般社団法人全国底曳網漁業連合会が組織する各種委員会に就任して頂き、漁業の実情を踏まえた意見と運用案をもって会議の制度を高める能力は評価が高く、国からの信頼も高い。
06	富田 重基	漁業	72	男	H元.7～ 青森県機船底曳網漁業連合会監事 H4.11～ 青森県機船底曳網漁業連合会理事 H10.5～ 青森県無線利用漁業協同組合理事 H14.4～ 東北漁業無線協会理事 H15.7～ 青森県無線漁業協同組合連合会監事 H18.5～ 社団法人全国漁業無線協会監事 H21.3～ 鯡ヶ沢漁業協同組合代表理事組合長	沖合底びき網漁業、年間従事日数110日、漁業者	鯡ヶ沢町漁業協同組合・水産業協同組合法に基づく事業を行うための団体	富田重基 正組合員114名・准組合員260名・漁業協同組合に所属する組合員は194名	本組合の代表理事組合長である同氏は、地域の主力漁業である底建網漁業の操業秩序のほか多くの沿岸漁業の操業秩序を確立してきた人物であり、現在も日本海における操業調整等諸課題の解決・解消に尽力している。これまでの調整実績が裏づけるとおり、調整能力については県内随一と言える。同氏の人柄を表していると言えるが、本組合所属の有無に係わらず漁業者からの信頼も厚く、相談に対する対応も丁寧である。多忙であるのに、情報収集等を欠かすことはない。

					H29.6～ 青森県漁業信用基金協会理事 H29.6～ 青森県漁業協同組合連合会理事 R2.2～ 鯺ヶ沢町漁業協同組合代表理事組合長				
07	富田 重基	漁業	72	男	H元.7～ 青森県機船底曳網漁業連合会監事 H4.11～ 青森県機船底曳網漁業連合会理事 H10.5～ 青森県無線利用漁業協同組合理事 H14.4～ 東北漁業無線協会理事 H15.7～ 青森県無線漁業協同組合連合会監事 H18.5～ 社団法人全国漁業無線協会監事 H21.3～ 鯺ヶ沢漁業協同組合代表理事組合長 H29.6～ 青森県漁業信用基金協会理事 H29.6～ 青森県漁業協同組合連合会理事 R2.2～ 鯺ヶ沢町漁業協同組合代表理事組合長	沖合底びき網漁業、年間従事日数110日、漁業者	青森県日本海機船底曳網漁業者会・関係法令に基づき事業を行うための自治団体	嶋元武信 会員6名・漁業協同組合に所属する組合員は6名	本会会員である富田氏は、本会の元会長であり、日本海の各地先における漁業との操業調整に尽力されてきた者である。日本海における沿岸漁業の振興に大きく貢献してきたことは言うまでもない。一方、地域を代表して青森県漁業協同組合連合会の理事として就任しているとおり、公平性の面でも信頼されており、漁業に対して取組む地域の評価も高い。
08	富田 重基	漁業	72	男	H元.7～ 青森県機船底曳網漁業連合会監事 H411.～ 青森県機船底曳網漁業連合会理事 H10.5～ 青森県無線利用漁業協同組合理事 H14.4～ 東北漁業無線協会理事 H15.7～ 青森県無線漁業協同組合連合会監事 H18.5～ 社団法人全国漁業無線協会監事 H21.3～ 鯺ヶ沢漁業協同組合代表理事組合長 H29.6～ 青森県漁業信用基金協会理事 H29.6～ 青森県漁業協同組合連合会理事 R2.2～ 鯺ヶ沢町漁業協同組合代表理事組合長	沖合底びき網漁業、年間従事日数110日、漁業者	車力漁業協同組合・水産業協同組合法に基づく事業の実施	尾野明彦 正組合員92名・准組合員169名・組合員数261名	本組合が推薦する同氏は、これまで多くの沿岸漁業の操業秩序を確立してきた人物であり、現在でも日本海における操業調整等諸課題の解決・解消に尽力している。私をはじめ、他の漁協所属漁業者からの人望も厚く、多忙な中においても、常に漁業に関する相談に真摯に対応している。これまでの海区漁業調整委員としての知見や経験、誰もが認めるリーダーシップを活かして、引き続き委員として本県水産業の抱える諸問題等にご尽力いただきたい。

09	富田 重基	漁業	72	男	<p>H元.7～ 青森県機船底曳網漁業連合会監事</p> <p>H4.11～ 青森県機船底曳網漁業連合会理事</p> <p>H10.5～ 青森県無線利用漁業協同組合理事</p> <p>H14.4～ 東北漁業無線協会理事</p> <p>H15.7～ 青森県無線漁業協同組合連合会監事</p> <p>H18.5～ 社団法人全国漁業無線協会監事</p> <p>H21.3～ 鱒ヶ沢漁業協同組合代表理事組合長</p> <p>H29.6～ 青森県漁業信用基金協会理事</p> <p>H29.6～ 青森県漁業協同組合連合会理事</p> <p>R2.2～ 鱒ヶ沢町漁業協同組合代表理事組合長</p>	<p>沖合底びき網漁業、年間従事日数110日、漁業者</p>	<p>深浦漁業協同組合・水産業協同組合法に基き事業を行うための団体</p>	<p>嶋元武信 正組合員数86名・准組合員37名・漁業協同組合に所属する組合員は123名</p>	<p>鱒ヶ沢漁業協同組合の代表理事組合長を務める富田重基氏については、地域の主力漁業である底建網漁業の操業秩序を確立してきたほか、隣協との操業調整等諸課題の解決・解消に尽力してきた人物である。組合の所属の有無を問わず、常に漁業に関する相談に対応し、常に新しい情報の収集等を行うことにより、漁業現場指導及び調整に生かしている。</p>
----	-------	----	----	---	--	--------------------------------	---------------------------------------	--	--